

公開講座

◆京都大学春秋講義



春秋講義は、1988（昭和63）年秋から月曜日と水曜日に分かれて開講されています。月曜講義は「現代と哲学」（1988年秋）、「先端工業技術の現在」（1989年春）といった共通テーマを設けて行うのに対して、水曜講義は講師がそれぞれ時宜を得たテーマについて講義を行うものです。当初は掘り下げた専門的講義を目的としたものでしたが、最近では一般の方々に参加していただきやすい分かりやすい講義になってきています。

受講資格 特に関いません

受講料 無料

申し込み 不要（各講義とも先着順）

問合せ先 京都大学総務部社会連携推進課
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 電話 075-753-2285

月曜講義

会場 メインテーマ 「京都の伝統と文化」

会場 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール（定員500名）

講義時間 各日 18時30分～20時

- | | |
|-------|--|
| 8月 1日 | 源義経の実像—その人物と時代
人間・環境学研究科・教授 元木泰雄 |
| 8月 8日 | 京都大学の創立と京都
大学文書館・助教授 西山 伸 |
| 8月22日 | 庭園の京都
地球環境学堂・教授 森本幸裕 |

水曜講義

会場 京大会館101号室及び210号室（定員150名）

講義時間 各日 18時30分～20時

- | | |
|----------------|--|
| 8月 4日
210号室 | 森里海の循環型社会の確立はなぜ必要か
フィールド科学教育研究センター長 田中 克 |
| 8月10日
101号室 | 魚類の世界
総合博物館長 中坊徹次 |
| 8月24日
101号室 | 夢から聞こえる心の声
京都大学理事・副学長 東山絃久 |

（注意）8月4日は木曜日の開催となり、会場は210号室になります

京都大学春秋講義は、財団法人 京都大学教育研究振興財団の助成を得て開催されております。